

コ　Ｙ　「MSV」

## 高機動型試作機

| 機体名   | 高機動型試作機                                                                                                     | 画像 |
|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|
| 型式番号  | YMS-08A                                                                                                     |    |
| 英語名   | HIGH MANEUVER PROTO MODELHIGHT<br>MOBILITY TEST TYPE                                                        |    |
| 所属    | ジオン公国軍                                                                                                      |    |
| パイロット |                                                                                                             |    |
| 装甲材質  | 超高張力鋼（超硬スチール合金）                                                                                             |    |
| 装備    | ザク・マシンガン（120mm マシンガン）ヒート<br>ホークシールド他                                                                        |    |
| 作品名   | MSV                                                                                                         |    |
| 参考書籍  | ポケット百科モビルスーツバリエーション 2 ジ<br>オン軍 MS・MA 編 MSV コレクションファイル<br>[ 地上編 ] 講談社のポケットカード (9)G ジェネ<br>レーション FMS 大全集 2003 |    |

## 内容

### ■ 内容（ポケット百科）

新型陸戦用モビルスーツ開発にあたって、YMS-07 と競作のかたちで開発をすすめられたのが、この YMS-08A である。

新開発の推進エンジンを搭載し、短距離ジャンプが可能とされていたが、コストパフォーマンスがわるく、開発は MS-07 に統合されることになった。

MS-06J に限界を感じたジオン軍では、機動性を向上させた新型陸戦用モビルスーツの開発にのりだした。

そのひとつが MS-07 計画だったわけだが、それと並行してすすめられていた MS-08 計画もあった。

そして試作機 YMS-07 が陸戦用モビルスーツのあるべきすがたをしめしたのに対し、YMS-08A は、ザクのリファイン版にすぎなかった。

YMS-08A の基本設計は F タイプのザクのものを流用し、ラジエーターのパワーアップ、装甲の強化、ならびに機体の軽量化がなされている。

接近戦やゲリラ戦を念頭においたづくりといえる。

また、新開発の推進エンジンを背部ランドセルと脚部に装備し、短距離ジャンプ飛行が可能なように設計されてはいたが、出力不足で十分なジャンプはできなかった。

けっきょく、この計画は MS-07 計画に統合され、五機の生産にとどまっている。

### ■ 内容（MSV コレクションファイル）

本格的な陸戦用 MS の開発にあたって、YMS-07 と競作の形で設計が進められたのが、この YMS-08A である。

開発は後に 09 型を製作し、一躍その名を知られることになるツィマッド社が行った。  
 脚部に大推力ロケットモーターを装備しており、計画初期段階では J 型を上回るジャンプが可能とされていたらしい。  
 しかしこのロケットは燃焼効率が非常に低く、ツィマッド社の売り込み文句は画餅に終わってしまった。  
 結局、この計画は社上層部と軍部の判断により中止とされ、次期陸戦用 MS はジオニック社の YMS-07 案へと一本化されることになる。  
 本計画は失敗に終わったが、ここで培われた技術はやがて 09 型で結実するのである。

#### ■ 内容（ポケットカード）

ジオン軍では、MS-06J にかわる地上用モビルスーツとして、YMS-07 と YMS-08 の 2 案を同時に進行させていた。  
 前者はグフとして量産化され、実戦配備されるにいたった。  
 YMS-08 はおもに接近戦やゲリラ戦を念頭において開発がすすめられた。  
 しかし、あまりにも MS-06J を意識しすぎたため、完成した試作機 YMS-08A は、総合的にみて MS-06J と大差のない性能であった。  
 このため YMS-08 は試作段階で計画中止となってしまった。

#### ■ 内容（G ジェネ）

ジオン公国軍の試作 MS。  
ザク II に代わる新型機として試作された MS の 1 つで、宇宙空間での機動性を強化した機体である。  
 開発はグフと並行して進められたため、フレームなど共通するパーツも多い。  
 しかし高機動型ザク II とコンセプトが重複することから、早い段階で開発が中断されている。

#### 備考

なんか、G ジェネ F の記述だけ違うことを書いているような・・・？

#### スペック

| 項目        | 内容    |
|-----------|-------|
| 全高        | 17.7m |
| 頭頂高       |       |
| 全長        |       |
| 本体重量      | 55.7t |
| 全備重量      |       |
| ジェネレーター出力 |       |
| スラスター推力   |       |
| センサ有効半径   |       |